そもそも協力的で、うれしかった記憶があります。見積りありきでないとか、工数ありきでないとか。

株式会社あきない総合研究所は1999年に設立され、起業・ベンチャー支援をおこなっている。その一環としてレンタルオフィスを展開しており、2018年現在で渋谷オフィス、汐留オフィス、六本木オフィス、船橋オフィス、名駅オフィス、淀屋橋オフィス、谷町オフィスの各拠点を運用している。低コストでの展開のため、クラウド上の運用システムを独自設計している。今回、独自のハードウェアを開発するにいたった経緯を、あきない総合研究所に伺った。

---- いつ、どんなきっかけで、こういう専用のハードウェアを作るのに興味を持たれましたか。

- 以前は、ピットタッチという他社製のカードリーダーを使って、入室時間および退室時間、合計時間を取っていました。
- なぜかというと、katanaオフィスというこのレンタルオフィスでは、(初期の)フリーシートプランが、当時は9時から18時まで何時間でも使える、住所利用もできて登記もできる、これがすべてセットになって、月額19,800円だったが、退会率が一定数あった。理由を聞くと、それほど使わないので、高すぎるという人が、退会していました。これを解消したかった。
- 使う人は使った分だけ支払うようにすれば、退会率が下がり、入会率が上がるのではないかと、フリーシートプランにかわる新プランを考えたことが、そもそものきっかけです。

---- そうすると。

- そうすると、利用時間に応じて課金できたらいいよねということになって、テスト段階では手入力でやってたんですけど、それだとさすがに手間が大きい。
- 運営側にとってもお客様にとっても手間でした。スタッフ不在の時に退室できないとか。

---- それは大問題ですね。

- それをシステム化したいなというところから、初めて木元さんにご相談がいきました。

---- 最初はピットタッチを1台だけで運用されていたんですよね。

- ピットタッチは1台で運用していたんですが、入室時にはタッチしてもらえるが、退室時にタッチし忘れるという事例がすごく発生しました。
- これを防ぐにはどうしたらいいかと考えた結果、電気錠にしたらいいという結論になって、木元さんにご相談しました。

---- いつ、どこで、きもと特急電子設計を知りましたか。

- 当時、(当社の)レンタルオフィスの会員であったので、事業内容を知っていて、できるのではないかと思い相談しました。
- こちらとしては、できる限り柔軟に、こちらの要望を捉えてくれるような方を希望していたので、柔軟性がすごくあったように見えた。

---- 第一印象はいかがでしたか。

- すごく専門的な方なんだろうなと。なので実現してくれる可能性が高いと思いました。お世辞抜きで。
- そもそも協力的で、うれしかった記憶があります。見積りありきでないとか、工数ありきでないとか。工数なんて言葉、出てきませんでしたよね。

---- ありがとうございます(笑)。

- すごくアイディアを出してくれましたしね。ああやこうや言い合って、議論を重ねていた記憶があります。
- 横浜でホワイトボードを何回も真っ黒にして。

---- 他に検討した製品・サービスはありますか。

- 入退室管理に近い仕組みを調査しました。
- 探すと、日立さんとかの、ビル全体を管理するような、社員証をタッチすると、エレベータまでも連動して、空調システムまで連動するような大仰な、当時はそういうものしかなかったです。
- あるいは、ただ勤怠管理の仕組みとして....

---- タイムカードみたいなものでしょうか。

- そう、タイムカード。

- 日立さんの方は大げさすぎて高すぎるものでした。
- 後者(タイムカード)はソフトの部分だけだったので、電気錠連動がなかった。
- 今だったらきっと、スマートロックをベースに考えたんだろうと思います。当時はなかった。

これだけ言わせてほしいのですが、要件がないところから請けてくれた

---- なぜ、きもと特急電子設計を選んだのでしょうか。

- まだ(こういうシステムが)世にないといっても過言ではない状況だったんですけど、それを一緒に実現してくれる方だったから。
- 逆に言うと、ほぼ選択肢がなかった。選択肢の中にはコスト面もありますし、短納期というのもありました。
- あと、これだけ言わせてほしいのですが、要件がないところから請けてくれたということです。

---- ありがとうございます。いま、どう活用していますか。

- 24時間、365日、バリバリ使っています。
- また自社でも使っていますし、出来がよかったので他社にも売っています。

---- 良いところ、悪いところはいかがでしょうか。

- 望んだ仕様を実現している。ランニングコスト、人件費が下がっています。

---- 具体的には。

- 営業時間外でも入退室ができるし、集計作業もシステムでできる。

---- なるほど。

- 悪いところは、これは仕方がないことですが、イニシャルのコストがかかります。ハードウェア自体のコストもそうですし、ハードウェアの取り付けに電気工事が必要なので、これが導入時のハードルになっています。
- 機器単体の単価を下げることと、そもそも工事を必要としない仕組みにできればベスト。
- あと、ネットが死んだら使えなくなる。(こちらの)仕様どおりなので、不満点というわけではありません。

---- 今後の期待、要望はありますか。

- これからも機能を改善、向上させていきたいです。
- 1台のハードで複数の電気錠をサポートするなど、すでにハードでは対応しているので、(こちらの)ソフトの問題。
- 言うだけ言うなら、一時利用者用に、ICカードでなく、例えばテンキーによる入室もできると良い。

---- きもと特急電子設計に対してはいかがでしょうか。

- ハードウェアの原価がもっと下がるとうれしい。
- あと、強いて言うと、意匠(デザイン)が良くなるといいです。

---- ありがとうございました。

エンジニアがいなくて、計画遅れてませんか?
ベストな進め方を納得いくまで相談。100%返金保証。外注が初めてでも安心のハードソフト開発。

きもと特急電子設計
プロフィール

屋号	きもと特急電子設計
代表	木元 峰之（きもと みねゆき）
設立	2009年
従業員数	1人（代表1人でやっています）
住所	150-0002 東京都渋谷区渋谷3-5-16 渋谷3丁目スクエアビル2F （レンタルオフィスですので、アポを取ってからお越しください）
開発室	神奈川県横浜市 （普段はこちらで仕事をしています）
電話	0120-220-447 （打ち合わせ中など出られない場合は、留守電にメッセージをお願いします）
メール	kimoto@pa-i.jp
ホームページ	https://kex.jp/
扱える技術	**回路（ハードウェア）設計:** アナログ、デジタル、マイコン、電池など。 **プリント基板:** 設計、はんだ付けなど。 **ソフトウェア開発・ファームウェア開発:** アセンブラ、画面・タッチパネル設計、センサー制御、電源制御など。 **無線モジュール選定・制御:** Wifi、Bluetooth、TWE-Lite独自ファーム、FMCWなど。 **通信プロトコル:** TCP/IP、MIDI、有線プロトコル設計、無線プロトコル設計など。 **サーバ設定:** Linux、Dockerなど。 **ウェブシステム開発:** C言語、php、JavaScript、画像処理、3D座標計算、独自フレームワーク設計など。 **スマートフォンアプリ開発:** Android、NDKなど。 **その他:** PDF生成、データフォーマット変換、実験計画法など。 **※大事なのはお客様のゴールですので、AIといった手段に囚われず、適切な技術を組み合わせてご提案します。** **進め方チェックサービス（無料）。**経験者の目で進め方をチェックしてほしいときに。無料です。 **zoomやteamsの画面共有でしたら、ファイル送付は不要です。**固有名詞や機密部分は不要ですので消しておいてください。**メールで「zoom相談希望」と候補日時をお送り下さい。**